事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部福祉課			■担当係	当係 社会福祉係		
■評価事業名称	災害援護資金等貸付金利子補給補助金						
■評価事業コード	040300 - 321 ■会計区分 一般会計						
	■政策	対策 01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり					
■総合計画での ■位 置 づ け	■基本施策	■基本施策 04 共に支えあう地域福祉の推進					
	■施策	01 地域で	で支えあう福祉 [・]	サービスの仕	組みづくり		
■事業の類型	06 負担金・補助金(ソフト事業) ■政策・業務区分 政策						
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの						
■法令等の名称	北上市東日本大震災災害援護資金等貸付金利子補給補助金交付要綱						
■関連計画の名称							
■事 業 の目的と概要	被災者の経済的負担の軽減を図る。災害援護資金や生活復興支援資金の貸付を受けた方の利子額について、申請により補助する。						

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 26 年度事業計画	平成 26 年度事業量実績
01 災害援護資金等貸付金利子補給補助金	市民	利子補助 10名(2,6千円)	利子補助1名(1,610円)

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費		5	1	2	
人 件 費		865	458	77	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		870	459	79	

4. 評価指標等の状況

指 コ-	i標 ード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	補助件数			1件	1件	1件	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

┌■目標達成状況 -----

達成状況の分析

■目標達成状況	利子補給補助:成26年度に10.人だった。	金申請をすると見込まれる人は 人いるが、実際に申請した人は	平 1 1 t	E活復興支援資金等の償還時に支払った利子 目当額を補助する制度であるが、償還が滞って いるために申請できない事例が多い。
□1. 直接的な受益者の範囲○ 不特定多数に及ぶ○ 特定されるが多数に及ぶ⑥ 特定少数に限定される	○ 大きた○ ある和	業廃止の影響		3. 国・県・民間との競合関係の有無 類似の事業はない 類似の事業はあるが競合はない 類似の事業があり競合する
-4. 事業へのニーズの変化 ○ ニーズが高まっている	合致しない	-5. 施策の改善需要度(市民意 ○ 順位が高い ● 順位が中程度 ○ 順位が低い	武識調査	6. 施策の優先度(市民意識調査)
7. 他市町村に比較しての優位性分先進的またはユニークな事業⑥ 他と同程度の事業である○ 遅れている事業である		8. 実施主体の代替性● 民間委託等の拡充は難しい○ 民間委託等の拡充が十分に可能○ 全部委託や実施主体の移行が可能		9. 経済性・効率性の向上 今以上の効率化や改善は難しい 効率化や改善を図ることは十分に可能 効率化や改善の余地が大きい
				<u> </u>

○ I. 拡充

○ Ⅳ. 民間活用・協働事業化

■ II.継続

○ Ⅴ. 廃止•休止

○ Ⅲ. 縮小・要改善

○ Ⅵ. 完了

貸付金を約定どおりに償還している人は補助金交付を受けられるが、生活困窮により償還できない人は補助を受けられない制度。

問題点·課題等